

WOWOW

To Shareholders
& Investors

第24期 決算報告

2007年4月1日～2008年3月31日

これからのテレビ



2007年度
決算報告と
2008年度
以降の展望

Top Message

「上質」な番組を徹底して訴求し

放送の完全デジタル化に向けて足元を固めていきます

Topics

- 「ドラマW」初の連続ドラマ「パンドラ」を放送
- 第1回「WOWOWシナリオ大賞」受賞作決定
- 新料金体系に移行
- テニスのグランドスラム4大会すべて放送
- 「ドラマW」7作品DVD発売
- アナログ新規加入受付終了

これからのテレビ



最近、テレビはどうですか？

もちろん嫌いじゃない。

むしろ好きだ。

けれど、いつからか

テレビを見てもドキドキしなくなった。

何となく見ている。

ついてるから見ている。

そんな人が増えているのかもしれない。

でも、テレビって、もっとすごいはず。
テレビの実力ってこんなものじゃないはず。

テレビでもっと笑えるように。

もっと泣けるように。

もっと驚けるように。

もっと感動できるように。

もっと興奮できるように。

WOWOW はもっといい番組をつくっていきます。

テレビの前に座ってじっくり見る充実感を、

見たい番組を待つドキドキ感を、

味わってください。

これからのテレビ

WOWOW

2007年度決算報告 と 2008年度以降の展望

2期連続の加入者純増を達成した2007年度の決算と、
この結果を踏まえた2008年度の位置づけと戦略について、ご説明いたします。

2007年度決算の概要

2期連続の加入者純増を達成し 増益となる

第2四半期以降に
「番組訴求」の
成果が表れる

2007年度上期は、前年下期の価格キャンペーンの反動により解約が増加し、正味4万5047件の減少となりましたが、7月以降は、2007年度の初頭から「上質」をキーワードに展開してきた番組訴求型営業の効果が徐々に浸透し始め、加入者減少の流れが止まりました。そして第3四半期の11、12月には、デジタルを中心とした新規加入の大幅な増加により純増となりました。その結果、下期は4万9226件の純増に、2007年通期では4179件の純増となりました。

デジタル加入は
順調に増加

デジタル加入件数については6月にアナログの加入件数を逆転し、2008年3月末で145万件と前期末に比べて約28万件増加しました。これにより全加入者中のデジタル比率は59%となり、前期末の48%から11ポイントアップしました。デジタル加入への移行は順調に推移しています。

累計加入件数

	デジタル	デジタル比率	アナログ	合計
第22期 (2005年度)	833	35%	1,550	2,382
第23期 (2006年度)	1,165	48%	1,269	2,434
第24期 (2007年度)	1,446	59%	992	2,438

単位：千件

2007年度加入状況

	上期	下期	計
新規加入件数	225,641	334,131	559,772
内、デジタル新規	171,689	269,173	440,862
正味加入件数	△45,047	49,226	4,179

単位：件

デジタル加入増による視聴料収入の増加と経費の効率的運用により増益に

2007年度の収支は、前期に比べ減収増益となりました。

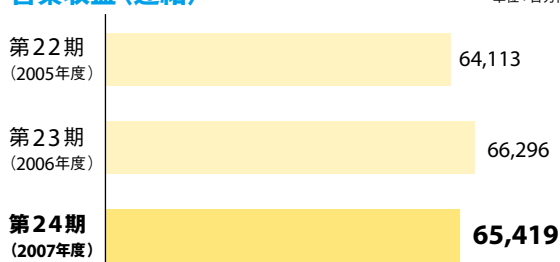
営業収益は654億19百万円と前期に比べ8億77百万円の減収となりました。デジタル加入者の増加に伴い、当社の収入のおよそ9割を占める視聴料収入が増加しましたが、付帯事業収入の減少により営業収益全体では減収となりました。これは、前期に開局15周年の大型イベントがあったことなどに起因しています。

経常利益は前述の視聴料収入増に加え、番組費など経費の効率的運用により営業費用が減少し、61億30百万円と前期に比べ20億41百万円の増益になりました。番組強化に積極的な費用投下を行いました。一方でハリウッドからの映画番組の購入では契約更改などにより調達コストが減少し、番組費全体では前期を下回りました。

また、2008年4月から適用される「棚卸資産の評価に関する会計基準」を早期適用することによる評価損など特別損失19億63百万円を計上し、当期純利益は34億38百万円と前期に比べ14億17百万円の増益となりました。なお、一株当りの期末配当金については、前期の2000円から10000円増額し、30000円といたしました。

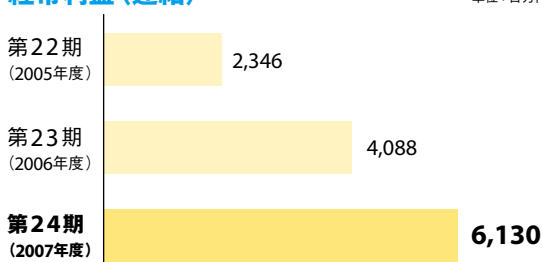
営業収益(連結)

単位:百万円



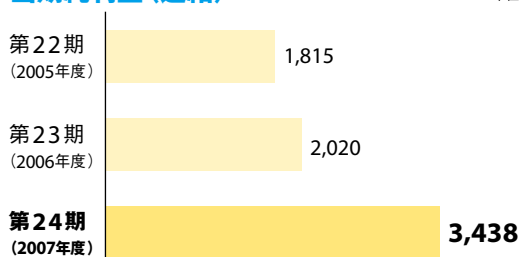
経常利益(連結)

単位:百万円



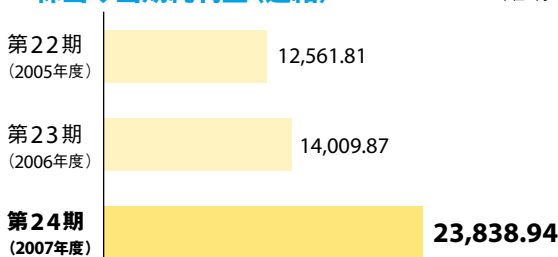
当期純利益(連結)

単位:百万円



一株当り当期純利益(連結)

単位:円



2008年度事業計画と、2009~11年度の中期経営計画

No.1プレミアム・ペイチャンネルの地位確立に向けて



コンテンツを強化し、複数チャンネル展開を図る

2011年7月にテレビは地上放送、BS放送とも完全デジタル化を控え、映像コンテンツを利用者に伝える方法も電波以外にIPTV*など新たな伝送路が立ち上がり多様化してきています。こうした環境下、本年1月に2011年度までの中期経営計画を策定しました。その大きな柱は、コンテンツの強化とそれを送り届けるチャンネルを確保することです。WOWOWが有料放送のリーディング・カンパニーであり続けるため、また2012年度以降のさらなる成長のために、コンテンツの強化を中心に必要な投資を積極的に行っていきます。

この中期経営計画では、上質なコンテンツを生み出し、それを活かし、視聴者の手元に届けることに経営資源を集中すること、**「WOWOW上質」というブランドの構築を目指しています。**

2011年に、WOWOWは創業20周年を迎えます。この年はWOWOWにとって節目の年であり、かつ放送市場全体が大きく変化するチャンスの中でもあります。2008年度の施策とそれに続く中期経営計画の遂行により、No.1プレミアム・ペイチャンネルの地位をより確かなものへとしていきます。

*IPTVとは「Internet Protocol Television」の略で、インターネットを利用して、テレビ放送、映像コンテンツ配信などを行うサービスです。通信速度を確保する機能があるネットワークでは、特定のユーザーに通常の放送と同等の品質を確保したサービスを提供することができます。



ヨーロッパNo.1を決める、4年に一度のサッカーの祭典
UEFA EURO 2008™ サッカー欧州選手権

Photo:Atsushi Tomura/アフロスポーツ



2008年度の目標は、次の3点に集約されます。まず4年に一度のサッカーの祭典、UEFA EURO 2008™などの大規模イベントを活かして3期連続で加入者を増やすことです。次に、番組訴求型の営業とコンテンツの強化、それを効果的に伝える編成やプロモーションの強化により、2007年度の成果を定着させ、発展させることです。そして、2011年の放送の完全デジタル化に向けて、ハイビジョンによる複数チャンネル化や新しい伝送路に向けてのサービスを具体的に検討していくことです。これらを具体的に示したのが、2008年度の全社戦略となります。

2008年度は放送の完全デジタル化に向けて 事業基盤を強固にする年

2008年度の業績予想（連結）については、営業収益666億円、経常利益27億円、当期純利益17億円を見込んでおります。大型番組の積極投下などにより前期に比べ減益となりますが、前述の施策を着実に遂行し、前期に引き続き加入者の純増を目指してまいります。

※デジタルダブルは「同一契約者による2つ目のデジタル契約」のことで、割引料金を適用（月額2,415円⇒945円（税込み））

※おことわり
本紙に記載されている情報の中には、「将来の見通しに関する記述」が含まれていることがありますが、経済情勢や市場環境の変化によって、当社の実際の事業内容や業績から大きく離れてしまう可能性があります。当社の業績や競争力、企業価値などをご検討される際には、こうした「将来の見通しに関する記述」に全面的に依拠することは避けていただきますようお願いいたします。

業績予想

累計加入件数

	デジタル	デジタル比率	アナログ	合計
第25期 (2008年度)	1,831 (内デジタルダブル107)	73%	667	2,498
第28期 (2011年度)	2,750 (内デジタルダブル200)	100%		2,750

単位：千件

営業収益（連結）

単位：百万円

第25期 (2008年度)	66,600
第28期 (2011年度)	82,500

経常利益（連結）

単位：百万円

第25期 (2008年度)	2,700
第28期 (2011年度)	4,100

2008年度 全社戦略

1

ハイビジョン複数チャンネルを見据えたコンテンツ強化

UEFA EURO 2008™ 全試合生中継やドラマW初の連続ドラマシリーズ、テニスのグランドスラム4大会の放送や音楽フェス独占放送、劇場用映画レーベル「WOWOW FILMS」作品の製作、などに取り組みます。

2

番組訴求型営業による加入者純増

視聴しやすい編成や「無料放送の日」を軸としたプロモーション、デジタル加入推進のための新料金制度*の導入などにより加入者純増6万件（内、デジタルダブル契約4万件）を目指します。

3

“BSデジタル放送完全移行”へ向けての取り組み

デジタル移行・追加特典の変更*やアナログ加入者への周知徹底などにより、デジタル累計加入件数183万件、デジタル比率73%達成を目指します。

4

放送サービスの強化（新サービス開発など）

IPTVサービスでのBSデジタル再送信のトライアルやビデオ・オンデマンドサービス、モバイルサービスへの対応、オリジナルコンテンツのパッケージ化などコンテンツのマルチプレイ展開を図ります。

5

No.1プレミアム・ペイチャンネルとしてのビジネス基盤整備

加入受付から課金までのシステムを統合した新顧客管理システムの稼働により、運営効率化と多様化するサービスへの対応を図ります。

※詳細については11ページを参照



3 Top Message

「上質」な番組を徹底して訴求し 放送の完全デジタル化に向けて 足元を固めていきます

代表取締役社長

和崎 信哉

Nobuya Wazaki

2007年度は、「価格訴求」から「番組訴求」へと大きく転換した戦略が、着実に成果として表れ始めた一年でした。

2008年度は、これらの成果を定着させ、

2011年以降の完全デジタル化に向けて足元を固める時期になります。

2008年度の事業計画と今後の方向性について、

代表取締役社長の和崎信哉が語ります。

上質な番組訴求が 視聴者に届いた年

2007年度に私たちが目指したことは、3点ありました。まず、2006年度に5年ぶりに達成した加入者の純増を、トレンドとして定着させること。次に、「価格訴求」から「番組訴求」へと営業戦略を転換すること。そして、No.1プレミアム・ペイチャネルの地位を確固たるものとするために、上質な番組づくりを行うことです。2007年度を総括すると、これらの目標は満足とはいかないまでも、概ね達成できたと言えるのではないのでしょうか。

2007年度は営業戦略を抜本的に見直し、価格訴求から番組訴求へと転換した年でした。CSや地上波放送との差別化を図るにあたって「上質」というコンセプトを打ち出し、徹底的に上質にこだわった番組づくりを行いました。劇場用映画レーベル「WOWOW FILMS」の創設やウイングルドンの放送権獲得、ドキュメンタリージャンルの立ち上げなど、数々の番組強化策を行ったのです。また上質なコンテンツを視聴者にわかりやすく伝えるため、集中編成など大きなインパクトがあるプロモーションを展開しました。

オリジナルドラマ製作プロジェクト「ドラマW」では新作を集中的に編成し、映画も話題作をただ放送するだけではなく、「6人のジェームズ・ボンド特集」など、

WOWOW独自の編成の視点をアピールできたと思います。1月には海外ドラマの利用率向上などを目指し、大幅に改編を行いました。そして、魅力的なコンテンツを「無料放送の日」や新聞媒体を中心としたプロモーションで徹底して訴求しました。またスカパーでのセット販売も開始しました。これらのアピールが視聴者に届き、「WOWOWの番組は面白い」と感じていただいた結果、2007年度は2期連続で加入者の純増を達成することができました。

もちろん、4000件強の純増という結果に満足しているわけではありません。しかし上期が価格訴求キャンペーンの反動により約4万5000件のマイナスで始まったことから考えれば、下期の大幅な巻き返しは、私たちの戦略転換が間違っていないか、このことの証明になったと思います。

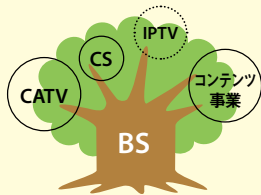
テレビにはまだまだ 未知の可能性がある

2007年度は大きな方針転換を行い、事業基盤を改めて確立するために汗水を流して努力した時期でした。そして2008年度は「WOWOWはテレビ局である」という原点に立ち返り、テレビが本来持っている可能性や魅力をもう一度追求していく年です。それは私たちが考えているだけでなく、時代の要請でもあると感じています。いつからかテレビを見てもドキドキしなくなり、大人が見て見応

2008年度以降の展望

完全デジタル化を見据えた戦略を遂行し、将来の収益拡大につなげる

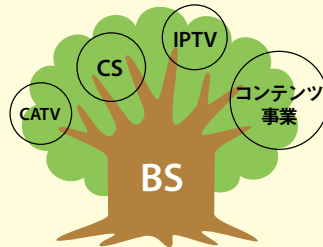
2008年度 事業計画



幹を太く！

新たなステージへ向けて
踏み出す

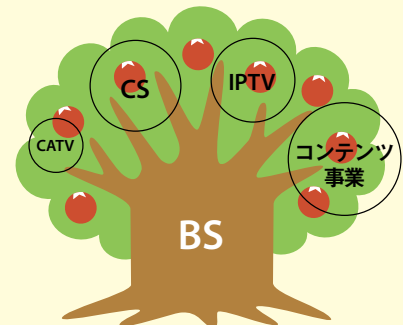
2009年度～2011年度 中期経営計画



徹底してコンテンツの質・量
を充実させる

ハイビジョン複数チャンネル
を目指す

2012年度～ 放送の完全デジタル化時代



果実をつける

No.1プレミアム・ペイチャンネル
としてさらに飛躍する

※数値は連結ベース

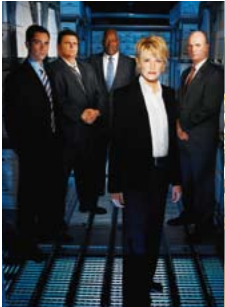
えのある番組も少なくなりました。そして「ただなんとなく見る」というテレビの現状に、WOWOWはいつも歯がゆさを感じてきました。そんな状況に二石を投じ、テレビがまだまだ持っている可能性を押し広げていくことが、プレミアム・ペイチャンネルを目指すWOWOWの使命なのです。1月に策定した『これからのテレビ』という新しいコーポレートスローガンには、そんな想いが込められています。テレビ局としてスタートしたときの熱い想いを全社員で共有し、これを実現していくつもりです。

「幹」を太く育て、
たわわな実りに備える時期

この大きな目標に向かって、2008年度はBSに軸足を置きながら、事業の柱、いわば「幹」の部分を太く強く育てる時期です。2011年度以降のハイビジョン複数チャンネル化に対応できるように、今まで以上に徹底してコンテンツの質・量を充実させていきます。同時にあらゆる伝送路、いわば「枝」を伸ばし、収益の拡大を図っていきます。この結果、2012年度以降にはNo.1プレミアム・ペイチャンネルとしてたわわな「果実」を実現させることができるでしょう。このような展望のもと、社員一丸となって目標達成に向けて努力してまいります。今後のWOWOWの展開にぜひ期待していただき、今後ともご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



©2007 Warner Bros. Entertainment Inc.



コールドケース3
2007年7月～

©Touchstone Television



クリミナル・マインド2 FBI行動分析課
2008年1月～

©MMV & MMVCBS Broadcasting Inc. and Alliance Atlantis Productions, Inc. All Rights Reserved.



CSI: マイアミ5
2007年10月～

©MMV & MMVCBS Broadcasting Inc. and Alliance Atlantis Productions, Inc. All Rights Reserved.



CSI: ニューヨーク3
2008年1月～

注目!

07年度下期は「CSI: マイアミ5」、「CSI: ニューヨーク3」が好評でした。この2作品は、大ヒット犯罪捜査ドラマ「CSI: 科学捜査班」のスピノフ作品です。「CSI: マイアミ5」の舞台は、陽光あふれる南の楽園。海、砂浜、空といったマイアミならではのモチーフを背景に、スケールの大きい事件がアクションシーン満載で描かれています。「CSI: ニューヨーク3」の舞台は、多種多様な人種が暮らす巨大都市。大都会特有の社会問題・カルチャーを反映した複雑な事件が多く、ミステリー度の高い科学捜査を楽しめます。

1月から番組編成を大幅に改定いたしました。大きな特長は、平日夜の番組開始時間を7時、9時、11時に変更したこと、そして月曜から金曜までの夜11時に、日本初登場の海外ドラマを中心に並べたことです。これが平日夜のお客様の視聴につながり好評を得ました。一度見始めたらやめられない大ヒットドラマを、大人が見やすい時間帯である夜11時帯に編成することで新たなファンを獲得し、「海外ドラマ」は「映画」に次ぐ、重要な柱のひとつに成長しています。

**平日夜11時は
海外ドラマにはまる!**



**パイレーツ・オブ・カリビアン/
デッドマンズ・チェスト**
2007年6月



どろろ
2007年12月



WOWOW FILMS
犯人に告ぐ
2007年6月

パイレーツ・オブ・カリビアン/デッドマンズ・チェスト©Disney Enterprises, Inc. All rights reserved. どろろ©2007 映画「どろろ」製作委員会、犯人に告ぐ©2007 「犯人に告ぐ」製作委員会

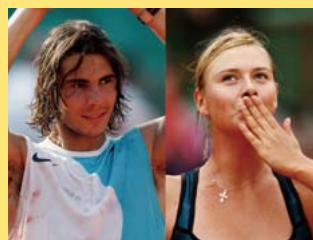


オスカー・デラ・ホーヤ

**エキサイトマッチ
～世界プロボクシング**
毎週月曜日



スペインサッカーリーグ・エスパニョーラ
2007年8月～



全仏・全米・全豪オープンテニス

エキサイトマッチ～世界プロボクシング©NAOKI FUKUDA. スペインサッカーリーグ・エスパニョーラ Photo:Panoramica/AFLO. 全仏オープンテニス (写真左)ラファエル・ナダル© AFLO (写真右)マリア・シャラポバ Photo:Getty Images/AFLO



**生中継! BON JOVI 2008
LOST HIGHWAY**
2008年1月



エイミー・ワインハウス

**独占生中継!
第50回グラミー賞
授賞式**
2008年2月



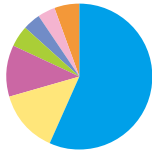
**史上最強の移動遊園地
DREAMS COME TRUE
WONDERLAND 2007**
2007年12月



2007年度ジャンル別放送実績

デジタル放送
 総放送時間：13,056時間4分
 総タイトル数：4,351本

- MOVIE ■ 56.8%
- DRAMA ■ 13.8%
- SPORTS ■ 11.5%
- MUSIC ■ 4.7%
- STAGE ■ 4.0%
- ANIMATION ■ 3.7%
- DOCUMENTARY
 ・EXTRA ■ 5.5%



宮部みゆき「長い長い殺人」
2007年11月



孤独の歌声
2007年11月



結婚詐欺師
2007年11月



蒼い瞳とニューアージュ
2007年11月

2007年11月「ドラマW」集中放送月間
このミステリーを見逃すな!

集中放送により利用率、
認知度が大幅に向上!



07年度は、過去の名作を含め新旧の作品を織り交ぜ集中的に放送する「ドラマW 集中放送月間」を実施しました。11月には「ドラマW 集中放送月間 このミステリーを見逃すな」と題し、ミステリー最新作を4週連続で放送したほか、過去の作品を一挙に7作品お届けしました。3月には石持浅海原作の「扉は閉ざされたまま」と、続編「君の望む死に方」を単行本発売のタイミングにあわせて、2夜連続放送。多くの視聴者の皆様からご好評をいただき、認知度向上を成し遂げました。

注目!

「ドラマW」は03年2月、「真にエンターテインメント性に富んだドラマを目指し、作品のクオリティを極限まで追求する」というコンセプトのもとにスタートしました。

有料放送であるため、スポンサーの制約にしばられることなく制作できることが特徴です。これまでにギャラクシー賞、文化庁芸術祭テレビ部門優秀賞など数々の賞を受賞し、高い評価を得ております。08年3月末に放送した「君の望む死に方」まで、36作品を数え、4月には初の連続ドラマとなる「バンドラ」を放送し、大きな反響を得ました。



熱海五郎一座 狼少女伝説TOH!!
2007年6月



三谷幸喜「恐れを知らぬ川上音二郎一座」
2008年3月



カリギュラ
2008年1月

三谷幸喜「恐れを知らぬ川上音二郎一座」©東宝



神霊狩 / GHOST HOUND
2007年10月～



シグルイ
2007年7月～



Devil May Cry
2007年6月～

神霊狩/GHOST HOUND©2007 Production I.G・土部正宗 / 「神霊狩/GHOST HOUND」製作委員会、シグルイ©2007南條範夫・山口貴由 (秋田書店) /シグルイ製作委員会、Devil May Cry©2007CAPCOM CO.,LTD./DMC製作委員会



銘酒誕生物語
九州が生んだ人気焼酎を訪ねて 2008年1月



独占生中継!第80回アカデミー賞授賞式
2008年2月



アスリートの聖地
2008年1月～



独占生中継!第80回アカデミー賞授賞式©Academy of Motion Picture Arts and Sciences

「ドラマW」初の連続ドラマ「パンドラ」を放送

オリジナルドラマ製作プロジェクト「ドラマW」の初の連続ドラマ「パンドラ」（全8話）を、2008年4月6日から放送しました。本作は「白い巨塔」「14才の母」など大ヒットドラマを手がけた脚本家・井上由美子さんが書き下ろした、ガンの特効薬をめぐる本格医療サスペンス。出演は三上博史、柳葉敏郎、小西真奈美、谷村美月など豪華俳優陣です。

番組を全面に押し出して加入獲得を行うという番組訴求型営業のもと、初回は誰でも視聴できるように無料放送を行いました。その結果、番組終了後「続きを見たいので、加入したい」という通常の何十倍もの問い合わせが殺到しました。

4月の加入動機調査では1位となり、全8話は高利用率を獲得するなど、視聴者の皆様から多

大なる支持をいただきました。さらに5月25日の最終回を待たずに、放送批評懇談会の2008年4月度ギャラクシー賞テレビ部門月間賞に選出されるという異例の評価を受けました。

本年11月には連続ドラマW第2弾の放送を予定しております。ぜひご期待ください。



テニスのグランドスラム4大会すべて放送



「ウィンブルドンテニス」の全衛星放送権を2008年から複数年にわたり獲得しました。これにより「全豪オープンテニス」「全仏オープンテニス」「全米オープンテニス」とあわせ、世界最高峰のテニストーナメントであるグランドスラム4大会すべての放送が実現。

2008年はグランドスラムで通算9回の優勝を果たしているモニカ・セレスさんをWOWOWテニスアンバサダーとして起用し、4大会すべて生中継を中心に、熱戦の模様をお届けしていきます。



全豪オープンテニス

Getty Images/AFLO



全仏オープンテニス

Getty Images/AFLO



ウィンブルドンテニス

Getty Images/AFLO



全米オープンテニス

Getty Images/AFLO



第1回「WOWOWシナリオ大賞」受賞作決定

2007年に映像と文化の発展に貢献するために「WOWOWシナリオ大賞」を創設、その第1回の受賞作が決定いたしました。応募総数は582編。大賞は杉山 嘉一氏の「Go Ape」、優秀賞は田黒 睦氏の「あの頃、柔道(やわら)して」、鴻池 康久氏の「サラブレッド」の2編

です。

なお、大賞受賞作「Go Ape」は2008年度内の「ドラマW」での映像化が決定しました。また、現在第2回「WOWOWシナリオ大賞」の作品募集を行っております。

「ドラマW」7作品 「観るベストセラー」シリーズとしてDVD発売

「ドラマW」のうち7作品が、株式会社ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント (以下、SPE) を通じ、「観るベストセラー」シリーズとしてDVDで順次発売されております。

「観るベストセラー」はWOWOWとSPEとの合同企画。今回発売されたのは、直木賞ほか数々の文学賞を受賞した人気作家によるベストセラー小説が原作の7作品です。この企画はコンテンツのマルチユースを図り、放送だけでなく、あらゆるメディアに進出していくという、メディア戦略の一環です。今後ぜひご期待ください。



発売日	タイトル	原作	監督	主演
4/23	「震度0」	横山 秀夫	水谷 俊之	上川 隆也
4/23	「恋せども、愛せども」	唯川 恵	堀川 とんこう	長谷川 京子
5/21	「イヴの贈り物」	白川 道	佐藤 純彌	舘 ひろし
5/21	「孤独の歌声」	天童 荒太	花堂 純次	内山 理名
6/25	「結婚詐欺師」	乃南 アサ	金子 修介	内村 光良
6/25	「蒼い瞳とニューアージュ」	松岡 圭祐	水谷 俊之	深田 恭子
8月以降	「長い長い殺人」	宮部 みゆき	麻生 学	長塚 京三

新料金体系に移行

アナログ放送が終了する2011年に向け、BSデジタル放送への新規加入促進・移行促進への環境整備として、2008年4月1日に有料放送サービス約款を変更いたしました。詳細は以下の通りです。

1. 加入料、視聴料3ヵ月支払義務を廃止

加入料3,150円と3ヵ月未滿の解約における視聴料3ヵ月支払義務を廃止します。より加入しやすい料金体系にしました。

2. デジタル2契約目の割引視聴料を

月額1,445円から945円に

これまでキャンペーンで実施していたデジタルダブル割引を制度化し、2契約目の割引視聴料を月額1,445円から945円に変更いたしました。「デジタルテレビ+DVR」という視聴形態が急



増している中、視聴者の利便性と満足度の向上に努めてまいります。

3. デジタル移行・追加特典の変更

デジタルの魅力を感じていただくために、デジタル受信機をお持ちのアナログ契約のお客様は、アナログ契約の料金のみで2ヵ月間アナログとデジタルの両方をご覧いただけるようになりました。

※移行割引期間は12ヵ月から2ヵ月になりました。

※料金は全て税込みです。

アナログ新規加入受付終了

2008年5月9日をもって、新たに「BSデコーダ」を必要とするお客様の加入受付を終了いたしました。

WOWOWではBSアナログ放送が終了する2011年を見据え、完全デジタル化への移行を、段階を踏んで行ってまいります。

今回はその第一歩として、直接受信でWOWOWのアナログ放送をお楽しみいただくために必要なBSデコーダを新たに必要とされるお客様に限って、新規加入受付を終了するものです。すでにBSデコーダをお持ちのお客様の再加入やBSデコーダを必要としないケーブルテレビ局、スカパー!などでの加入受付については、これまでどおり継続して行ってまいります。

連結財務諸表

連結損益計算書

単位：百万円

科目	当期	前期
	2007年4月1日～ 2008年3月31日	2006年4月1日～ 2007年3月31日
営業収益	65,419	66,296
営業費用	59,971	63,187
事業費	34,809	37,658
販売費及び一般管理費	25,161	25,528
営業利益	5,448	3,109
営業外収益	719	1,097
受取利息	79	111
持分法による投資利益	170	126
為替差益	407	792
その他	61	66
営業外費用	37	117
支払利息	18	83
支払手数料	11	15
その他	7	19
経常利益	6,130	4,088
特別損失	1,963	1,345
固定資産除却損	105	66
投資有価証券評価損	337	61
減損損失	301	115
貸倒引当金繰入額	—	735
事業撤退損	—	366
たな卸資産評価損	1,131	—
本社移転費用引当金繰入額	88	—
税金等調整前当期純利益	4,167	2,743
法人税、住民税及び事業税	509	658
法人税等調整額	38	△111
少数株主利益	181	175
当期純利益	3,438	2,020

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

単位：百万円

科目	当期	前期
	2007年4月1日～ 2008年3月31日	2006年4月1日～ 2007年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,403	6,272
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,906	△1,578
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,233	△2,288
現金及び現金同等物に係る換算差額	220	43
現金及び現金同等物の増加額	483	2,449
現金及び現金同等物の期首残高	6,846	4,396
現金及び現金同等物の期末残高	7,329	6,846

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結貸借対照表

単位：百万円

科目	当期	前期
	2008年3月31日現在	2007年3月31日現在
資産の部		
流動資産	24,405	21,654
現金及び預金	6,929	6,846
売掛金	2,496	2,607
有価証券	400	—
番組勘定	13,984	10,741
貯蔵品	57	342
前払費用	240	214
繰延税金資産	69	87
為替予約	—	616
その他	291	257
貸倒引当金	△63	△60
固定資産	17,356	17,013
有形固定資産	5,160	5,415
放送衛星	0	518
建物及び構築物	1,794	1,991
機械及び装置	2,375	1,519
その他	990	1,386
無形固定資産	6,352	5,894
借地権	5,011	5,011
のれん	106	22
ソフトウェア	1,158	775
その他	76	85
投資その他の資産	5,843	5,703
投資有価証券	531	685
関係会社株式	4,239	4,068
長期未収入金	735	735
敷金保証金	704	670
繰延税金資産	152	173
その他	215	105
貸倒引当金	△735	△735
資産合計	41,762	38,667

負債の部		
流動負債	23,512	22,015
買掛金	12,580	7,160
1年以内返済予定の長期借入金	—	2,100
未払金	1,306	1,501
未払費用	3,191	2,720
未払法人税等	407	633
繰延税金負債	—	250
前受収益	5,331	7,281
賞与引当金	145	121
本社移転費用引当金	88	—
その他	460	245
固定負債	1,567	2,235
長期未払金	350	844
退職給付引当金	914	862
役員退職慰労引当金	165	302
その他	137	226
負債合計	25,079	24,251

純資産の部		
株主資本	16,935	13,786
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	2,738	2,738
利益剰余金	9,197	6,047
評価・換算差額等	△395	68
その他有価証券評価差額金	△114	△297
繰延ヘッジ損益	△280	365
少数株主持分	142	562
純資産合計	16,682	14,416
負債純資産合計	41,762	38,667

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

単位：百万円

当期 2007年4月1日～2008年3月31日

	株主資本				評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計		
2007年3月31日残高	5,000	2,738	6,047	13,786	△297	365	68	562	14,416
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当	—	—	△288	△288	—	—	—	—	△288
当期純利益	—	—	3,438	3,438	—	—	—	—	3,438
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	182	△646	△463	△420	△883
連結会計年度中の変動額合計	—	—	3,149	3,149	182	△646	△463	△420	2,265
2008年3月31日残高	5,000	2,738	9,197	16,935	△114	△280	△395	142	16,682

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

単体財務諸表

損益計算書(要約)

単位：百万円

科目	当期	前期
	2007年4月1日～2008年3月31日	2006年4月1日～2007年3月31日
営業収益	61,416	61,531
営業費用	57,275	59,637
営業利益	4,140	1,894
営業外収益	522	945
営業外費用	28	80
経常利益	4,634	2,759
特別損失	1,956	1,532
税引前当期純利益	2,677	1,227
法人税、住民税及び事業税	10	12
当期純利益	2,666	1,214

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表(要約)

単位：百万円

科目	当期	前期
	2008年3月31日現在	2007年3月31日現在
資産の部		
流動資産	20,654	18,008
固定資産	16,488	15,328
有形固定資産	4,555	4,491
無形固定資産	6,209	5,834
投資その他の資産	5,723	5,002
資産合計	37,142	33,337
負債の部		
流動負債	22,320	20,277
固定負債	1,136	1,288
負債合計	23,457	21,566
純資産の部		
株主資本	14,081	11,703
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	2,738	2,738
利益剰余金	6,343	3,964
評価・換算差額等	△395	68
その他有価証券評価差額金	△114	△297
繰延ヘッジ損益	△280	365
純資産合計	13,685	11,771
負債純資産合計	37,142	33,337

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

単位：百万円

当期 2007年4月1日～2008年3月31日

	株主資本				評価・換算差額等			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
2007年3月31日残高	5,000	2,738	3,964	11,703	△297	365	68	11,771
事業年度中の変動額								
別途積立金の積立	—	—	—	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	△288	△288	—	—	—	△288
当期純利益	—	—	2,666	2,666	—	—	—	2,666
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	182	△646	△463	△463
事業年度中の変動額合計	—	—	2,378	2,378	182	△646	△463	1,914
2008年3月31日残高	5,000	2,738	6,343	14,081	△114	△280	△395	13,685

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社データ

会社概要・事業案内

(2008年3月31日現在)

社名	株式会社WOWOW
ホームページアドレス	http://www.wowow.co.jp/
主な事業内容	放送衛星による一般放送事業(有料放送を含む)
放送チャンネル	アナログ放送 テレビ BS第5チャンネル デジタル放送 テレビ BSデジタル191、192、193ch データ放送 BSデジタル791、792ch
設立	1984年12月25日
営業放送開始	アナログ放送 1991年4月1日 デジタル放送 2000年12月1日
資本金	50億円
従業員	連結362名 単体252名

所在地

本社	〒107-8080 東京都港区元赤坂1-5-8 TEL.03-5414-8111(代) FAX.03-5414-8100
放送センター	東京都江東区
横浜カスタマーセンター	〒220-8080 横浜市西区みなとみらい3-3-1 ☎0120-580-807
沖縄カスタマーセンター	那覇市久茂地 ☎0120-580-807
札幌カスタマーセンター	札幌市中央区 ☎0120-580-807

関係会社

株式会社WOWOWコミュニケーションズ

テレマーケティング業務受託、各種コンタクトセンター受託運営、会員サービス事業、
カスタマーセンター構築ソリューションをはじめとする顧客管理業務全般

株式会社ワウワウ・ミュージック・イン 音楽著作権事業

株式会社放送衛星システム 放送衛星の調達・運用業務

株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ

BSデジタル放送の顧客管理業務

WHDエンタテインメント株式会社 コンテンツ制作・調達業務

取締役及び監査役

(2008年6月24日現在)

代表取締役社長

和崎 信哉

取締役会長

廣瀬 敏雄

取締役

黒水 則顯 人事総務、コンプライアンス担当、監査内部統制室長

橋本 元 経営戦略担当

井上 陽二郎 営業企画、営業担当

佐藤 和仁 IR経理担当

川内 康弘 技術担当

船越 雄一 編成、制作担当

取締役(非常勤)

間部 耕華 日本テレビ放送網株式会社 代表取締役相談役

飯島 一暢 株式会社フジテレビジョン 常務取締役

城所 賢一郎 株式会社東京放送 代表取締役専務

松下 康 株式会社電通
常務取締役 メディア・コンテンツ本部長宮部 義幸 松下電器産業株式会社 役員
デジタルネットワーク・ソフトウェア技術担当、
海外研究所担当、新規事業戦略室担当

監査役(常勤)

増山 秀夫

監査役

八丁地 隆 株式会社日立製作所 顧問

松本 善臣 宇部興産株式会社 取締役

箱島 信一 株式会社朝日新聞社 特別顧問

株式の状況

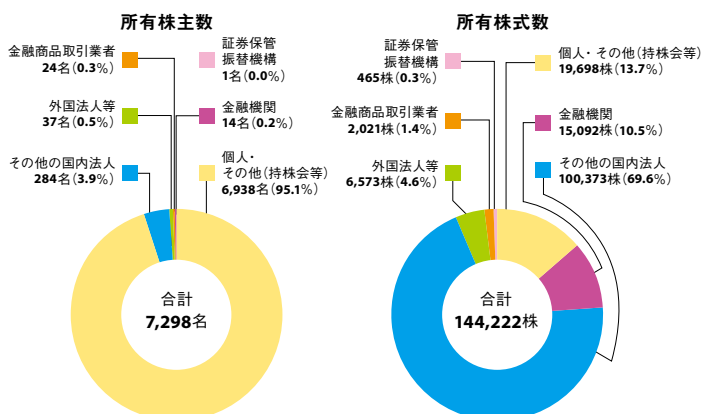
(2008年3月31日現在)

株式の状況

発行済株式の総数 144,222株

株主数 7,298名

所有者別一覧



大株主一覧

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社フジテレビジョン	14,367	9.9
株式会社東京放送	13,977	9.6
日本テレビ放送網株式会社	13,082	9.0
松下電器産業株式会社	11,004	7.6
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託口・株式会社電通口)	7,004	4.8
株式会社東芝	7,000	4.8
株式会社日立製作所	5,260	3.6
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社	2,901	2.0
株式会社朝日新聞社	2,776	1.9
日興シティ信託銀行株式会社(投信口)	2,394	1.6

(注) 1. 持株比率につきましては、小数点第2位を切り捨てて表示しております。
2. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・株式会社電通口)の持株数7,004株は、株式会社電通が同行に委託した退職給付信託の信託財産であり、その議決権行使の指図権は、株式会社電通が留保しております。
3. スパークス・アセット・マネジメント株式会社から、2007年9月21日付の大量保有報告書の写しの送付があり、同日現在で7,294株を保有している旨の報告を受けておりますが、当社として2008年3月31日時点における実質所有株式数の確認ができませんので、上記大株主一覧には含めておりません。

株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
基準日	3月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内1-4-5 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(お問い合わせ先)	〒137-8081 東京都江東区東砂7-10-11 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-232-711
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 野村證券株式会社 全国本支店
公告方法	電子公告 ただし電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行う。

電子公告掲載のホームページアドレス
<http://www.wowow.co.jp/IR/>

外国人等の株主名簿への記載の制限

放送法第52条の8第1項に関連して、当社の定款には次の規定があります。定款第8条、当社は次の各号のいずれかに掲げるものから、その氏名及び住所を株主名簿に記載することの請求を受けた場合において、そのその請求に応ずることにより、次の各号に掲げる者の有する決議権の総数が、当会社の議決権の5分の1以上を占めることになるときは、その氏名及び住所を株主名簿に記載することを拒むものとする。

- 1.日本の国籍を有しない人
- 2.外国政府またはその代表者
- 3.外国の法人または団体

WOWOWのご加入案内

デジタル月額視聴料 **2,415円**

アナログ月額視聴料 **2,100円**

※料金は全て税込のみです。

【BSアナログ放送は2011年7月24日までに終了いたします】

※新たにデコーダが必要な方の加入受付は終了いたしました。

※既にデコーダをお持ちで再加入をご希望の方、またスカパー!、ケーブルテレビ局経由などの加入受付は継続いたします。詳しくはWOWOWサイトをご覧ください。

<http://www.wowow.co.jp/>

お申し込み方法は7種類。お好きな方法をお選びください。

※クレジットカードをお持ちの方は、お電話で加入手続きが完了します。

1 フリーダイヤルで...
0120-580-807
 WOWOWカスタマーセンター(9:00 ~ 20:00 / 年中無休)

2 パソコンで...
www.wowow.co.jp

3 テレビのリモコンで...
 プロモチャンネル「791ch」に合わせてください。
 リモコンを使って加入申し込みができます。
 ※デジタルWOWOWに限ります。電話回線の接続が必要です。

4 ケータイで...
d@wowow.jpに空メール

5 お近くの電気店・量販店で...
 お店にご相談ください。

6 ご覧のケーブルテレビ局で...
 ケーブルテレビでご覧の方はケーブルテレビ局へお申込みください。

7 スカパー!で...
0570-039-888
 スカパー!カスタマーセンター(10:00 ~ 18:00 / 年中無休)
 へお申込みください。

株主優待

毎年9月末の株主の皆様を対象に年1回実施いたします。

1株以上所有の株主の皆様は**1**、**2**のいずれかを贈呈。

1 WOWOW視聴優待

WOWOWに加入されていること、もしくは加入していただくことを条件として、

WOWOWの視聴料3ヵ月分に充当

- 優待対象となる加入契約の名義は、株主ご本人または同居のご親族に限るものといたします。
- 優待対象となる加入契約は、複数契約されている場合でも1件だけとさせていただきます。
- 1加入契約につき1優待となり、同一の加入契約で複数名義の優待は適用いたしません。

2 関連グッズ

当社の指定する商品の中から希望商品1点を贈呈

WOWOWのオリジナルドラマのDVDソフトやノベルティグッズなどをご用意

※毎年10月下旬に当該株主様へ「株主優待のご案内」を送付いたします。 ※株主優待制度の内容については、2008年6月24日現在の内容であり、今後変更される場合がございます。



Coming Soon

映画にドラマにスポーツに！

この夏も魅力的なコンテンツ満載で、お届けします



ハリー・ポッターと不死鳥の騎士団

7月27日

©2007 Warner Bros. Ent.
Harry Potter Publishing Rights©J.K.R.
Harry Potter characters, names and related indicia are trademarks and © of Warner Bros. Ent. All Rights Reserved.



パイレーツ・オブ・カリビアン／ワールド・エンド 8月17日

©Disney Enterprises, Inc. All Rights Reserved



コールドケース4 7月12日スタート

©2008 Warner Bros. Entertainment Inc.



「SEX AND THE CITY」

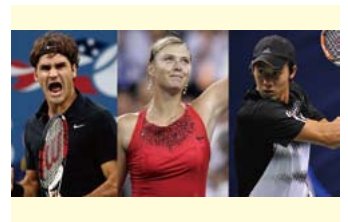
字幕版一挙放送！ 8月8日スタート

©98/04 CBS Paramount International Television



ドラマW「シリウスの道」

9月放送予定



全米オープンテニス

8月25日～9月8日

ロジャー・フェデラー Photo:ロイター/アフロ
マリア・シャワボワ Photo:Action Images / AFLO
錦織圭 Photo:AFLO



WOW FILMS

『きみの友だち』

7月26日(土)より、新宿武蔵野館ほか
全国順次ロードショー！

WOW FILMS 第2弾

原作：重松清

監督：廣木隆一

脚本：齊藤ひろし

出演者：石橋杏奈、北浦愛、

吉高由里子、福士誠治ほか

©2008 映画「きみの友だち」製作委員会

これからのテレビ



株式会社 WOWOW

〒107-8080 東京都港区元赤坂1-5-8

TEL 03-5414-8111(代) <http://www.wowow.co.jp/>